

山口大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

当院では、以下の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の問合せ先までお申出ください。

その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

① 研究課題名	コロナ禍における面会制限下での育児指導の実態調査		
② 実施予定期間	2024年9月19日から2025年12月30日まで。		
③ 対象患者	山口大学医学部附属病院のGCUで育児指導を受けたお母さん		
④ 対象期間	2022年4月30日～2023年3月31日		
⑤ 研究機関の名称	山口大学医学部附属病院		
⑥ 対象診療科	GCU (Growing Care Unit/回復治療室/急性期を脱し、状態が安定した児が引き続き治療を受ける施設)		
⑦ 研究責任者	氏名	近藤 真希	所属 A棟8階
⑧ 使用する情報等	<p>・アンケート（育児指導について）で収集する情報</p> <p>各育児手技の指導に関する内容について：おむつ交換やビン授乳、肛門刺激、服薬指導に関して指導回数、指導のわかりやすさや指導に対する意見を質問しています。</p> <p>各育児手技の指導以外について：お母さんがはじめての育児であるか、経産婦の場合は同胞とお子さまの年齢差、当院NICUに入院していたか、NICUで育児指導を受けているか、お子さまの在胎週数、GCUへの入院期間、面会日数、育児指導の介入時期が適切であったか、質問しやすい環境であったか、退院後に当院GCU入院中に質問したかった内容や不安に感じたことを質問しています。</p> <p>・電子カルテで収集する情報</p> <p>GCU入院児の自宅の住所や連絡先（アンケートの送付にのみ使用します）、入院期間、在胎週数、お母さんが初産婦または経産婦か、おかあさんが実施した育児手技の項目と回数を情報収集します。</p>		
⑨ 研究の概要	<p>2019年より流行した新型コロナウイルス感染症の蔓延のため面会制限が行われ、当院GCUでは15分間のみの面会が許可され、短い時間での育児指導を行わなければいけない状況でした。この中で、可能な限りお母さんが満足して退院ができるように、当院GCUスタッフで日々カンファレンスを行い、指導方法や指導内容を検討してきました。しかし、実際に退院後のお母さんの気持ちを確認する場がなく、本当にお母さんの心に寄り添っていたのかを疑問に感じました。そこでコロナ禍においての育児指導に対してお母さんがどのように感じ、退院後にどのような不安や疑問を感じたのかを明らかにしていきたいと考えました。また、明らかにしたお母さんの思いをこれからの育児指導へ反</p>		

	映らせていきたいと思います。お母さんの思いを確認するために、作成したアンケートを郵送にて配布し回収させていただきます。お母さんの基礎データを収集するために電子カルテを使用し、データを収集します。		
⑩ 実施許可	研究の実施許可日	2024年11月27日	
⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては以下の問い合わせ先にご連絡ください。		
⑫ 結果の公表	学会や論文等で公表します。		
⑬ 個人情報の保護	結果を公表する場合、個人が特定されることはありません。		
⑭ 知的財産権	山口大学に帰属します。		
⑮ 研究の資金源	看護部教育費		
⑯ 利益相反	ありません。		
⑰ 問い合わせ先・相談窓口	山口大学医学部附属病院 A棟8階 担当者：近藤真希		
	電話	0836-22-2733	FAX 0836-85-3377